



＼ 市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員：水樹 華・林 実香)



12/1 全国の小中学校に学校作業療法室 を〜ウェルビーイングフォーラム

発達障がいや不登校なども含めた、全ての子どもの学びを支援する「学校作業療法室」を全国の小中学校に設けようと「ウェルビーイングフォーラム」を開催しました。会場には全国から約350人が訪れました。



12/2 おっちゃんレンタル第3弾 森のスペシャリスト・岡田さんを認定

ふるさと納税のユニークな返礼品として注目を集める「おっちゃんレンタル」に古川町の岡田善徳さん(70)が仲間入り。岡田さん所有の約4万㎡の森で昆虫採集や石窯ピザを楽しんでいただきます。



12/7 「第4回飛騨市空撮コンテスト」の 上映会と審査会が開かれました

ドローンによる空中撮影を交えながら飛騨市の魅力を1分間の動画で表現した映像の出来栄を競う「第4回飛騨市空撮コンテスト」の上映会と審査会が行われ、8作品が審査されました。



12/2 100歳！万歳！ 神岡町の稲田美代治さん

神岡町の稲田美代治さんが100歳を迎え、市から花束などを贈ってお祝いしました。本を読むことが大好きな稲田さん。長生きの秘訣を伺うと「気にしないこと。マイペースでいること」と答えられました。



12/7 仕事にドローンを活用する ノウハウについて学びました

ドローンを使った仕事に就きたい人やドローンを業務に取り入れたい人などを対象に、ドローンを使った業務の現状や実際のノウハウなどについて専門家から学ぶ講座が開かれました。



12/9 古川西小4年生が環境教育〜「未来 につなぐ水の大切さ」学ぶ

大手飲料メーカーのサントリーホールディングス㈱との官民連携の一環で、同社が取り組む次世代環境教育「水育(みずいく)」の出張授業が行われ、4年生45人が水を育む森の働きなどを学びました。



12/9 古川町の田近正英さんが令和6年度「岐阜県地域子ども支援賞」を受賞

子どもらの地域活動を支える今年度の「県地域子ども支援賞」に古川町の田近正英さんが選ばれました。長年、児童の登下校時の安全に努め、古西校区ふれあいサポーター「見守り隊」発足などに貢献した功績。



12/13 古川中1年生が防災教育の一環で“出前授業”行う

地域貢献活動「防災マイプロ」で行政や防災士、企業を通して学びを深める生徒らが、古川小4、5年生を対象にゲームなどを通して防災について伝えました。この授業は18日まで市内小学校などで実施。



12/15 好評の和漢薬をテーマに健康講座が開催されました

富山大学連携事業の市民向け健康講座の本年度5回目となる「免疫システムと和漢薬」が開催され、市民ら35人が体を守る免疫システムと和漢薬、腸内細菌との関係などを学習しました。



12/11 米コン入賞者が都竹市長に受賞の喜びを報告しました

「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」や「飛騨の美味しいお米食味コンクール」など、お米の美味しさを競うコンクールで優秀な成績をおさめた市内の生産者の皆さんが、都竹市長に受賞を報告しました。



12/14 伝承作物のお話会が初めて開かれました

伝承作物のお話会があり、市民ら22名が参加しました。白たまごやたかきびの生産者とそれらを料理やお菓子に活用する人が思いを語りました。白たまごの煮豆やパウンドケーキの試食もありました。



12/16 山中製菓(株)が企業版ふるさと納税を活用し、市に寄付

飛騨市など県内を舞台に制作し、来春公開予定の映画「僕の中に咲く花火」の制作費支援の一部として、岐阜市の山中製菓(株)から寄付をいただき、畑上観光部長から中西謙司社長に感謝状を贈りました。



市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員: 水樹 華・林 実香)



12/17 神岡中生徒「立ち達磨ラインスタンプ」製作報告会を開催

神岡中3年生5人が「TSL実行委員会」から地元に親しまれる立ち達磨をPRしてほしいと依頼を受け、独特な表情・フレーズが描かれた多彩なラインスタンプを製作し、同校で完成報告会を開催しました。



12/19 飛騨市とカリモクがタッグ組み、広葉樹材による返礼品を製作

広葉樹を活用してまちづくりに取り組む飛騨市は愛知県のカリモク家具株式会社と「ヒダモクプロジェクト」をスタート。市産広葉樹を使った家具をふるさと納税返礼品として登録・受付を始めました。



12/21 氷見市×飛騨市ファンクラブ大交流会を開催

氷見市の「氷見きときとファンクラブ」と「飛騨市ファンクラブ」が合同でファンの集いを開催しました。愛知県や石川県、山口県など県内外から訪れた60名が交流し、親交を深めました。



12/18 古川中と台湾新港郷の中学校がオンライン交流

友好都市・台湾新港郷の新港国民中学校と、古川中2年生がオンライン上で交流しました。互いに合唱や楽器演奏を披露した後、グループに分かれて学校生活などを英語で紹介し、絆を深めました。



12/19 元教員の政井亮一さんが「瑞宝双光章」を受賞されました

昭和34年から平成9年まで小中学校に奉職。退職後、吉城郡教育研究所初代事務局長、古川町教育長などを歴任した古川町の政井亮一さん(88)が「瑞宝双光章」を受章、都竹市長による伝達式が行われました。



11/9 河合小児童が日ごろの練習の成果をステージで披露しました

河合小児童が、故郷への思いや周囲の皆さんへの感謝の気持ちを込め、これまで練習してきた歌舞伎や民話劇、太鼓演奏、合唱などを披露する「河合っ子座公演」が行われ、地域の皆さんを前に熱演しました。

※掲載内容の訂正とお詫び

広報ひだ12月号で掲載した写真に誤りがありました。上記の通り訂正し、お詫び申し上げます。